

西高生による西高と町の魅力発信！

西高Live Vol.19

西和賀高校生と広報にしわがの共同企画ページです。生徒会が取材・編集にチャレンジ!!

冬は行事がいっぱい!!



半袖の人も...



心を込めて作ります



西高雪あかり

2/6.7

今年のテーマは「蛍雪」

二年A組では、人数と時間が少なく大変でしたが、全員が集中し協力して作りました。ミニかまぐらるの形がうまくいかず、何回か失敗しましたが、補強したりなど工夫をして作りました。時間ギリギリまで手をぬかずに頑張れたのでよかったです。

蛭坂 甚哉 (二A沢内)



協同作業？

私達西高では二月五日のLHRを使って、西和賀町の恒例行事となっている雪あかりの制作を行いました。

今年は何年に比べると降雪量がとても少ないので、希望していた雪像を作れなかったため、内容を決めるのに多くの時間を費やしました。

作業当日は、例年より少し規模が小さかったからか、一年生の看板、二年生の「蛍雪」の雪像とも、とても完成度の高いものを仕上げることができました。

例年にならない「雪不足」の中で、完成度の高いものを作成できたこと、また、この雪あかり制作を通して西和賀町の行事に参加できたので、とても良い経験になりました。

鈴木 穰 (一B東陵)

僕達一年生は、看板係とバケツ係に分かれて、雪あかり制作を行いました。今年は何年か少ないので、制作には、とても苦労を重ねましたが、距離感を気にしながら行ない、とてもきれいな出来上がりになったと思います。当日も多くの方が見に来て下さったので良かったです。また、西和賀の伝統行事を大切にすることが、この町の人々の気持ちに伝わってきたので、今年の「雪あかり」も成功したと感じました。私達「西高雪あかり」もみんな協力して、計画通りでき、素晴らしい雪あかり制作だったと思います。

深澤 柊也 (一B沢内)

1日目グループワーク



一月二十一日から二十三日に行われた宮古水産高校との生徒会交流会では、おたがいに得るものがたくさんありました。交流会一日目に行われた平野順子さんによる「リーダーシップを発揮する上で大切なこと」を学ぶ講義では、生徒会として学校を引っ張っていく立場でリーダーに求められる資格を学び、また個人が抱えている問題を互いにグループワークを通して共有することができました。二日目に行なわれたスノーパスターズでは、雪かき作業を通して日頃支えて下さっている地域の方に感謝の意を伝えることができましたし、宮古水産の皆さんにも西和賀のボランティア活動について理解してもらえたと思います。二日間の活動から学び取ったことを学校生活に活かすことが生徒会交流の本来の目的なので、吸収したことをプラスの形で学校生活に活かしていきたいと思えます。

生徒会長 北村 竜二 (二B沢内)

宮古水産との生徒会交流会

1月21・22



2日目スノーパスターズに出発!

他校生との慣れない交流でしたが2日間を通して西和賀町を知ってもらいながら楽しく交流をすることが出来ました。

高橋 紗也佳 (一A湯田)

交流会でのスノーパスターズの様子が、NHKテレビで放送されました。自分も映っていたので、恥ずかしかったですが、少し嬉しい気持ちもありました。

久保 直輝 (二B沢内)

郷土の文学に触れる 三年

今回の演劇で第一グループのリーダーを務めました。自分達の劇をよりよいものにしてと頑張るのはとても楽しかったです。
佐々木 翔 (二B沢内)

三年生の現代文A選択者は「郷土の文字に触れよう」ということで、川村光夫作『うたよみざる』を読みました。授業の最後には、小さな舞台を作り、配役を決めて少し動きも入れてみました。次は、本物の『うたよみざる』を見てみたい!!



お面も作ってみました

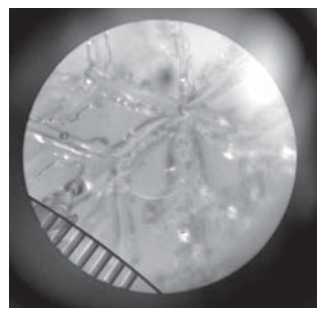
この道行かん 西高創立40 平成24年9月 岩手県立西和賀高等学校



体育大好き!!

冬の体育祭 三年

体育の授業のしめくくりとして、体育行事の計画と実践の中で個々の果たすべき役割や態度に気付くことや、スポーツの楽しさに三年生全員で触れ、将来何か一つはスポーツを継続しようという気持ちをもつことを目的として実施しました。皆で最後の交流を楽しみました。



雪の結晶

雪の結晶を観察しました。西和賀町は雪が降るときはほとんど風があるので、きれいな結晶が見られるのはまれでした。しかし、登校中降ってきた雪をみると、きれいな結晶があったり、少し立体感のある結晶があって写真に収めることができず悔しかったです。皆さんもぜひ雪をじっくり見て下さい。
松川 奈愛 (二B沢内)

理系女子 eye No.1

雪の結晶を観察しました。西和賀町は雪が降るときはほとんど風があるので、きれいな結晶が見られるのはまれでした。しかし、登校中降ってきた雪をみると、きれいな結晶があったり、少し立体感のある結晶があ...



練習を重ねた(?)マジックを披露

青年の船地方プログラム参加者との交流

in 西和賀

一月十七日(日) 西和賀を訪れていた「青年の船」の参加者と、西和賀町民の交流会があり、本校から四人が参加してきました。
冬の西和賀をチリのユキさん、タンザニアのプリンスさんと一緒に楽しみました。



わら細工に挑戦



砂湯満喫

チリとタンザニアから来た方々とわら人形作りや雪遊び、温泉に入るなど交流を深めました。私はなかなか話すことが出来ずとまどいましたが、最後には上手く会話をすることが出来たので良かったです。これからも国際交流活動に積極的に参加して行きたいと思えます。
吉田 美帆 (二A沢内)

編集後記

いよいよ三学期となり、私たち執行部は今年度のまとめ、来年度に向けての準備を行なってまいります。
今回は、先月に行なわれた、宮古水産高校との生徒会交流の様子、先日の雪あかりの様子をご紹介します。

中村 航大 (二B沢内)